



「乳の社会文化」 学術研究の公募

申請締切日
2015
12月31^(木)日

募集研究テーマ

テーマ	内容
特定研究	① 牛乳乳製品のマーケティング 牛乳乳製品の需要拡大や価格改善に通じるマーケティング研究。例えば、価値創造、コミュニケーション革新、流通チャネル革新、プライシングに関する研究など
	② 牛乳乳製品の食生活への受容 牛乳乳製品の食生活への受容の歴史、受容の現状と課題、「美味しさ」感情や記憶の創出に関する研究など
	③ 次世代酪農の可能性 酪農の持続可能性を強化するための研究。例えば、酪農生産、フードチェーン、制度・政策、評価手法に関する研究など（国際比較研究を含む）
一般研究	④ 乳及び酪農乳業に関する社会的文化的視点からの研究 わが国における牛乳乳製品の食文化的意義、酪農乳業の歴史及び社会経済的な意義に関する研究など（他の国や民族との比較研究を含む）

注)「牛乳」もしくは「乳」とは食品としての牛乳・乳製品を意味します(「乳」にはヤギ乳・ヒツジ乳を含む)。
上記テーマへの申請のうち 8 件程度を採用します。



応募要項

■ 応募資格

研究者ないし研究グループ（大学院生を含む）。

■ 委託研究費

年間一件当たり原則として 100 万円以内とします。

■ 委託研究期間

原則として 1 年を超えないものとします。

■ 選考方法

審査委員会で各分野の専門家が審議決定します。

審査委員会

委員長

生源寺 眞一（名古屋大学大学院生命農学研究所 教授）

副委員長

和 仁 皓 明（西日本食文化研究会 主宰）

委 員（五十音順）

上 田 隆 穂（学習院大学経済学部経営学科 教授）

鷗 川 洋 樹（秋田県立大学生物資源学部アグリビジネス科 教授）

江 原 絢 子（東京家政学院大学 名誉教授）

大 江 靖 雄（千葉大学大学院園芸学研究所 教授）

小 長 谷 有 紀（大学共同利用機関法人人間文化研究機構 理事）

小 林 信 一（日本大学生物資源学部 教授）

「乳の社会文化ネットワーク」は、一般社団法人 Jミルクと共同して、「乳の社会文化」に係る学術研究を公募します。

詳しくは Web から学術研究実施要領をダウンロードしてください。 <http://m-alliance.j-milk.jp/>

一般社団法人 Jミルク内「乳の社会文化ネットワーク」事務局 〒104-0045 東京都中央区築地 4丁目 7番 1号 築地三井ビル5階

電話 03-6226-6352 FAX 03-6226-6354 担当：西本朋己 E-mail: t-nishimoto@j-milk.jp

別紙 2

Ⅱ. 「乳の社会文化」 学術研究の公募について (乳の社会文化ネットワーク)

「乳の社会文化価値」に係る学術研究

1. 募集(申請)期間

平成 27 年 10 月 1 日 (木) ~平成 27 年 12 月 31 日 (木) 必着

2. 募集テーマ・内容

(1) 特定研究

No	テーマ	内 容
①	牛乳乳製品のマーケティング	牛乳乳製品の需要拡大や価格改善に通じるマーケティング研究。例えば、価値創造、コミュニケーション革新、流通チャンネル革新、プライシングに関する研究など
②	牛乳乳製品の食生活への受容	牛乳乳製品の食生活への受容の歴史、受容の現状と課題、「美味しさ」感情や記憶の創出に関する研究など
③	次世代酪農の可能性	酪農の持続可能性を強化するための研究。例えば、酪農生産、フードチェーン、制度・政策、評価手法に関する研究など (国際比較研究を含む)

(2) 一般研究

No	テーマ	内 容
④	乳及び酪農乳業に関する社会的文化的視点からの研究	わが国における牛乳乳製品の食文化的意義、酪農乳業の歴史及び社会経済的な意義に関する研究など (他の国や民族との比較研究を含む)

注) 「牛乳」もしくは「乳」とは、食品としての牛乳・乳製品を意味する。(「乳」にはヤギ乳・ヒツジ乳を含む)

3. 研究採用数

上記 (1)、(2) をテーマとする研究計画の応募申請の中から 8 件程度を採用する。

4. 応募資格

国内の大学及び短期大学、専修学校、国・地方公共団体の設置する研究所、独立行政法人の研究機関等で学術研究を行っている研究者等(大学院生含む)、またはこれに付随する研究を行って

いる個人の研究者等とする。

5. 委託研究期間

同一研究計画に対する委託期間は、原則として1年を超えないものとし、委託研究契約書に明記する。ただし、やむを得ぬ事情により研究の継続が必要な場合には、審査委員会の審査を経て、研究の継続を認めることができる。

6. 委託研究費

年間一件当たり原則として100万円(消費税込)以内とする。

7. 選考方法

「乳の社会文化」学術研究審査委員会が、必要に応じ各分野の専門家の意見を参考とし、審議決定する。

<審査委員会>

委員長	生源寺 眞一 (名古屋大学大学院生命農学研究科 教授)
副委員長	和仁 皓明 (西日本食文化研究会 主宰)
委員	上田 隆穂 (学習院大学経済学部経営学科 教授)
委員	鶴川 洋樹 (秋田県立大学生物資源学部アグリビジネス科 教授)
委員	江原 絢子 (東京家政学院大学 名誉教授)
委員	大江 靖雄 (千葉大学大学院園芸学研究科 教授)
委員	小長谷 有紀 (大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 理事)
委員	小林 信一 (日本大学生物資源学部動物資源科学科 教授)

(委員のみ五十音順)

8. その他 (問い合わせ先等)

詳しい内容は、下記 Web より<学術研究実施要領>をダウンロードしてご確認下さい。

<乳の学術連合 ホームページ> <http://m-alliance.j-milk.jp/>

<乳の社会文化ネットワーク>

乳の利用と酪農乳業の発展に関する社会的文化的な研究を通して、わが国乳文化の創造に積極的に貢献することを目的とする一般社団法人Jミルクの外部連携組織。

代表幹事 和仁皓明 (西日本食文化研究会主宰)、副代表幹事 生源寺眞一 (名古屋大学大学院生命農学研究科教授) 平成24年4月設立。

<事務局・お問い合わせ先>

〒104-0045 東京都中央区築地4丁目7-1 築地三井ビル5F

一般社団法人Jミルク 内「乳の社会文化ネットワーク」事務局 担当:西本 朋己

電話 03-6226-6352 FAX 03-6226-6354 E-mail t-nishimoto@j-milk.jp